

**2月定例会の審議結果**

2月定例会で審議された市長提出議案127件と議員提出議案7件の審議結果は、次のとおりです。  
 (= 賛成、× = 反対)

自 民 党 = 自由民主党京都市議員団(25人)      共 産 党 = 日本共産党京都市議員団(20人)  
 民 主 ・ 都 = 民主・都みらい京都市議員団(12人)      公 明 党 = 公明党京都市議員団(12人)  
 京 都 21 = 京都21市会議員クラブ(3人)

件 名	審議結果	会 派 名				
		自 民 党	共 産 党	民 主 ・ 都	公 明 党	京 都 21
15 年 度 予 算	特別会計(母子寡婦福祉資金貸付事業、地域水道、中央卸売市場第一市場、中央卸売市場第二市場・と畜場、農業共済事業、土地区画整理事業、土地取得、基金、市公債) 公営企業会計(病院事業、水道事業、公共下水道事業、高速鉄道事業) 一般会計、特別会計(国民健康保険事業、介護保険事業、老人保健、駐車場事業) 公営企業会計(自動車運送事業)		×			
14 年 度 補 正 予 算	一般会計、特別会計(母子寡婦福祉資金貸付事業、国民健康保険事業、介護保険事業、地域水道、土地区画整理事業、基金、市公債) 公営企業会計(公共下水道事業、自動車運送事業、高速鉄道事業) 特別会計(駐車場事業)		×			
条 例 制 定 案	市民活動総合センター条例、文化ボランティア基金条例、産業技術研究所条例、長寿すこやかセンター条例、福祉ボランティアセンター条例、障害者教養文化・体育会館条例、旅館業法施行令に基づく構造設備の基準に関する条例、道路の位置の指定の基準の特例に関する条例、景観・まちづくりセンター条例 教職員の給与の額の特例に関する条例		×			
条 例 改 正 案	地域水道の管理に関する条例、国際親善交流基金条例、文化事業基金条例、中央卸売市場業務条例、社会福祉奨学基金条例、地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例、緑化・公園管理基金条例、水道事業条例、市税条例、証明等手数料条例、産業関係手数料条例、児童館及び学童保育所条例、老人短期入所施設条例、妻の穂学園条例、心身障害児福祉会館条例、身体障害者リハビリテーションセンター条例、桂川療護園条例、身体障害者授産施設条例、在宅障害者デイサービス施設条例、身体障害者福祉センター条例、聴覚言語障害センター条例、醍醐和光寮条例、若杉学園条例、知的障害者更生施設大原野の社条例、知的障害者授産施設条例、知的障害者通勤寮条例、知的障害者デイサービスセンター条例、洛西ふれあいの里条例、病院事業条例、屋外広告物等に関する条例、駐車場条例、自転車等駐車場条例、野外活動施設花背山の家条例 職員定数条例、国民健康保険条例、介護保険条例、市立中学校条例		×			
規 程 制 定 案	京都市計画(京都国際文化観光都市建設計画) 都市計画事業太秦東部地区第一種市街地再開発事業施行規程					
そ の 他 の 議 案	工事請負契約の変更(北区総合庁舎改修、都市計画道路久世北茶屋線拡幅) 市道路線の認定、市道路線の廃止、損害賠償の額の決定、京都市自動車運送事業を向日市の区域内に設置することに関する協議、訴えの提起(裁判上の和解を含む)、29件、全国自治宝くじ事務協議会を設ける普通地方公共団体の数の増加及びこれに伴う全国自治宝くじ事務協議会規約の変更に関する協議、金融機関の指定、包括外部監査契約の締結					
	工事請負契約の変更(一級河川七瀬川改修)		×			
	固定資産評価審査委員会委員の選任8件 人権擁護委員の推薦	同 意 可と認める		×		
議 員 提 出 案	市会議員の報酬の特例に関する条例の一部改正					
	国から地方への税源移譲を求める意見書 「環境教育・学習推進法(仮称)」の早期制定を求める意見書 イラク問題の平和的解決を求める決議	可 決 [意見書・決議、2-3面参照]				
	被用者保険医療費3割自己負担の実施凍結を求める意見書 「18歳選挙権」の早期実現を求める意見書		×			×
	ボンボン山元ゴルフ場予定地買収等に関する調査	否 決	×		×	×

**予算特別委員会の審査**

2月定例会では、15年度予算案などを審査するため、2月28日に二つの予算特別委員会に議案を付託しました。普通予算特別委員会には、15年度一般会計予算など予算案14件とその関連議案33件を、また公営企業予算特別委員会には、病院、水道、公共下水道、自動車運送(バス)、高速鉄道(地下鉄)の15年度予算案5件をそれぞれ付託し、各委員会において、局別の質疑や市長・副市長に対

する総括質疑を行うなどの審査を行い、3月14日の本会議で各委員長から、審査の経過と結果を報告しました。報告の後、付託議案の議決が行われ、すべて委員長報告のとおり、原案どおり可決されました。なお、15年度一般会計予算などに付けた付帯決議は次のとおりです。  
 (= 付帯決議に対し賛成、× = 付帯決議に対し反対)

**市会が15年度予算案に付けた付帯決議「全文」**

**[一般会計]**  
平成15年度において、「市民参加推進条例(仮称)」、「地球温暖化防止条例(仮称)」、「男女共同参画推進条例(仮称)」など本市行政の重要課題に関する条例が制定される予定となっている。これらの条例の制定により、当該重要課題への対策が大きく前進できるよう、全庁挙げた体制の下、取組を強化すること。  
 (自民党×、共産党、民主・都、公明党、京都21×)

**[病院事業特別会計]**  
「女性専門外来」の開設に当たっては、特に女性特有の症状、悩みにこたえるための相談機能の充実強化に努めること。  
 (全会一致)

**[自動車運送事業特別会計]**  
平成15年度実施されようとする「京都市交通事業ルネッサンスプラン」において「管理の受委託」を平成20年度までに事業規模全体の1/2までの拡大などを目指している。よって理事者は市民の理解のもとに「京都市交通事業ルネッサンスプラン」完遂のために「管理の受委託」等、事業の一層の透明性を図るとともに、委託経費の削減に極力努め経済性を高めること。  
 (自民党、共産党×、民主・都、公明党、京都21)

ご連絡・お問い合わせは  
市会事務局政務調査課  
2222 3697



- 勇退議員**
- 小島 健子 (上京区)
  - 東山 洋子 (東山区)
  - 山口 利雄 (伏見区)
  - 石黒 弘恵 (山科区)
  - 高嶋 三郎 (山科区)
  - 中野 龍二 (北区)
  - 中野 誠治 (伏見区)
  - 三宅 誠孝 (左京区)
  - 可児 達志 (右京区)
  - 森 ます子 (山科区)
  - 中西 正三 (左京区)
  - 有吉 節子 (左京区)
  - 若宮 修 (北区)
  - 坂口 芳治 (伏見区)
  - 津田 幹雄 (中央区)

**お知らせ**  
3月14日の本会議で、4月29日限りで勇退する15人の議員へ、市長及び議長からはなむけの言葉が贈られ、勇退議員を代表して、津田幹雄議員から謝辞が述べられました。